

| 校 訓 | | |
|------|------|------|
| 志操凜風 | 進取創造 | 自彊不息 |

| 本校の教育目標 |
|---|
| 21世紀の社会を担う人材育成 |
| 心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともに、グローバルな視点に立って地球社会をリードできる有為な人材を育成する。 |

| 生徒の実態, 教師の願い |
|--|
| 温厚で素直であり、向学心が旺盛で、物事に誠実に取り組むことが出来る生徒が多い。 文武両道を体現し、学校内外の諸活動に意欲的に取り組み、広い視野に立ってリーダーになれる人材となしてほしい。 |

| 保護者や地域の願い |
|--|
| 地域社会・国内はもちろん、国際社会において活躍できる、高い知性や見識を持つ、知・徳・体のバランスが取れた人材となしてほしい。 |

| 「志教育」の目標 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 幅広く深い知識と教養を身につけ、それを活かして自らの将来を切り開くことができる力を育成する。 ○ 生涯にわたり知的探究心をもって主体的に学び続け、他者と協力しながら幅広い視野をもって社会に貢献できる力を育成する。 ○ 健全な自己肯定感の獲得と他者を尊重する精神の涵養を図り、多様な価値観を尊重しながら他者によりよい社会をつくりだすことができる力を育成する。 |

| 重点指導事項 | | |
|---|--|--|
| 人と「かかわる」 | よりよい生き方を「もとめる」 | 社会での役割を「はたす」 |
| 様々な活動を通して、集団の一員として人とかわりあうことの大切さを実感させ、適切なコミュニケーションを図りながら、他人と協力して諸問題を解決できる人間性を養う。 | 課題研究などの体験学習を通して、地域や社会における課題を自ら見だし協働的に学べるようにするとともに、特別活動などを通して、主体的に諸活動に取り組むことで高校生活を有意義に過ごさせるようにする。 | 学校行事やクラス活動などに主体的に参加し、自らの役割を積極的に果たしていくことにより、集団の中における自分の有用性を認識させ、集団の一員としての自覚を持たせる。 |

| 各教育活動における取組の観点 | |
|----------------|---|
| 各教科 | 学問を修めることの意義を理解し、生涯にわたって主体的に学習に取り組む姿勢を養う。また、全教科・科目で高度な知識・技能の習得を目指すとともに、学習内容を有機的に活用させようとする態度を養う。 |
| 道徳 | 本校の教育活動全般を通して、自律・能動・進取の精神と生活態度を涵養する。また、校内・校外の諸活動に積極的に関わることを通して、公共心・公德心を養い、地域・国際社会に貢献する態度を養う。 |
| 総合的な時間 | 課題研究を通して、論理的な思考力や多角的なものの見方、考え方を身に付け、自ら課題を見だし協働的に学び、自分の考えを適切に表現できるようにする。進路講話や大学見学等を通して、学問を修めることの意義を考えさせる。 |
| 特別活動 | 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。 |
| その他 | 地域と連携したボランティア活動(サンキューロード)に携わることを通して、環境美化に努める姿勢を養う。また、部活動と学習活動を両立させることを通して、バランスの取れた人格形成を目指す。 |

| 各学年の取組内容 | |
|----------|--|
| 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ① 新入生オリエンテーション ② 進路ガイダンス・進路適性検査・合格者体験講話 ③ 企業人講話・大学出前授業 ④ 課題研究 ⑤ 大学オープンキャンパス参加 ⑥ 科目選択指導 ⑦ 二者面談・三者面談 ⑧ 課外講習(自彊不息プロジェクト・チームSC1) |
| 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ① 課題研究・大学出前授業 ② 進路講演会・合格者体験講話 ③ 大学オープンキャンパス参加 ④ 科目選択指導 ⑤ 課外講習(自彊不息プロジェクト・チームSC1) ⑥ 公務員課外講習 ⑦ 3年O学期指導 |
| 3年 | <ul style="list-style-type: none"> ① 進路講演会・進路説明会 ② 二者面談・三者面談 ③ 課外講習(自彊不息プロジェクト・チームSC1) ④ 志望理由書指導・面接指導 ⑤ 総合型選抜・学校推薦型選抜ガイダンス ⑥ 医療看護系進学ガイダンス ⑦ 公務員課外講習 ⑧ ワークルール講演会・模擬選挙 |

| 家庭との連携 |
|--|
| PTA活動や学校評価・学校公開等への参加の機会を通して、学校の教育活動に対する情報共有を促進し、生徒の進路意識高揚に向けた諸活動について家庭と学校との連携を深める。 |

| 地域・企業との協働 |
|--|
| 地域・企業の有識者を招いた講話や地元企業や大学の訪問(課題研究)、地域と連携したボランティア活動を通して、望ましい職業観・勤労観を育成し、よりよい生き方について考えさせる。 |